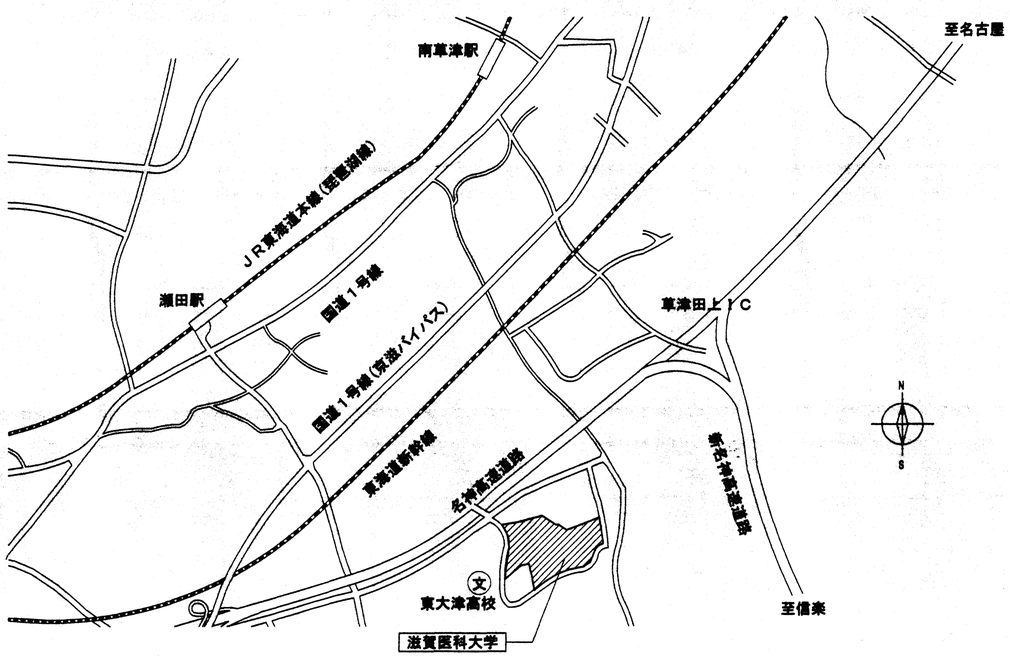
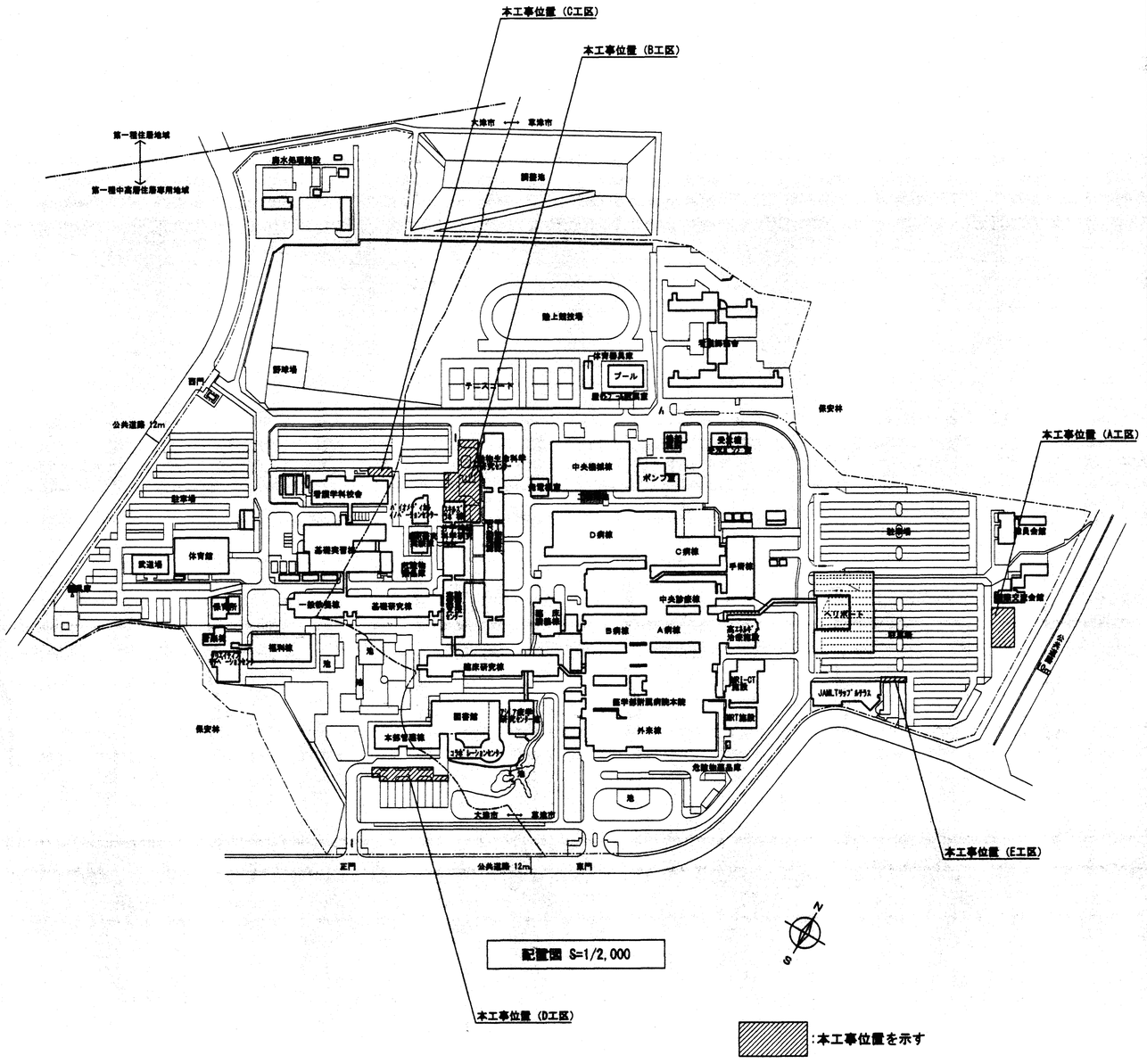
滋賀医科大学（瀬田月輪）構内駐車場（患者駐車場等）整備工事

図面番号	図面名称	縮尺
1／7	表紙、図面リスト、附近見取図、配置図	1/2,000
特－1	特記仕様書	――
2／7	改修前・後　平面図　（A工区）	1/100
3／7	改修前・後　平面図　（B工区）	1/200
4／7	改修前・後　平面図　（C工区）	1/100
5／7	改修前・後　平面図　（D工区）	1/200
6／7	改修前・後　平面図　（E工区）	1/100
7／7	詳細図	1/20



附近見取図



工事名称	滋賀医科大学（瀬田月輪）構内駐車場（患者駐車場等）整備工事				
図面名称	表紙、図面リスト、附近見取図、配置図				
年月日	平成30年8月	縮尺 1/2,000		図面No.	1／7
国立大学法人 滋賀医科大学	施設管理部長	部長補佐	係長	係員	

建築工事特記仕様書

工　事　概　要

工事名称	滋賀医科大学（瀬田月輪）構内駐車場（患者駐車場等）整備工事
工事場所	滋賀県大津市瀬田月輪町（滋賀医科大学構内）
完成期限	平成３１年　２月２８日（木曜日）
工事の種類・規模等	舗装工事

一般特記事項

総　　則

1．この工事の請負者は、文部科学省発注工事請負等契約規則（文部科学省訓令第二十二号）別記第１号の工事請負契約基準、現場説明書、特記仕様書_1枚、図面_7枚、公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(平成２８年版)、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(平成２８年版)、文部科学省土木工事標準仕様書(平成２９年版)、文部科学省土木工事施工管理要領(平成２９年版)及び工事記録写真撮影要領に基づき工事を施工する。

2．特記仕様書の適用方法

(1) 表中の数字、文字又は記号を記入する事項は、記入してある事項のみ適用する。

(2) 事項に記載の表示番号のうち、括弧のないもの、(　)及び〈　〉を付したものは、それぞれ公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(平成２８年版)、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(平成２８年版)の該当番号を示す。

(3) 特記された材料、製造所、製品名、施工業者等の取扱いは、特記されたもの又は同等以上のものとする。ただし、同等以上のものを使用する場合は、監督職員の承諾を受ける。

１章　一般共通事項

(1.3.3)(1.3.4) 電気保安技術者 工事用電力設備の保安責任者

この工事現場に下記いずれかの資格を有する電気保安技術者及び、工事用電力設備の保安責任者を選任する。

項目名	電気保安技術者	工事用電力設備の保安責任者
1　電気事業法及びその他関係法令による		○
2　第３種電気主任技術者以上の資格を有する者	○	
3　１級電気工事施工管理技士以上の資格を有する者	○	
4　高等学校又はこれらと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第７条第１項各号の科目を修めて卒業した者	○	
5　旧電気工事技術者検定規定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者	○	
6　公益事業局長又は通商産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者	○	
7　第１種電気工事士の資格を有する者	○	
8　２級電気工事施工管理技士以上の資格を有する者	○	
9　第２種電気工事士(旧電気工事士)以上の資格を有する者	○	
10　短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学(実験を含む)に関する科目を修めて卒業した者	○	

(1.3.5) 施工条件

この工事現場では、次の施工条件による。

・工事現場周辺は人通りが多いため、車両の通行には特に注意すること。
・学校行事等により工事を中止にする場合がある。
・完成した工区から順次運用を開始する。

(1.3.8) 発生材の処理等

現場において再利用を図るもの

(1)　品　　名　発生土
(2)　使用箇所　埋め戻し部分

再生資源化を図るもの

(1)　品　　名　発生土
(2)　受入場所　滋賀県野洲市大篠原181-2
(3)　搬出に先立ち搬出計画書を作成し、監督職員に提出する。
(4)　日々の搬出量等をとりまとめた土砂等搬出調書を作成し、監督職員に提出する。
(5)　工事発注後に明らかになった事情により、上記の指定により難い場合は、監督職員と協議する。

関係法例に従い適切に処分するもの

(1)　品　　名　アスファルト・コンクリート塊・建設汚泥・植栽
(2)　受入場所　滋賀県栗東市御園452
(3)～(5)は、上記(再生資源を図るもの)に準ずる。

(1.3.11) 施工中の環境保全等

低騒音型・低振動型建設機械の使用

本工事においては「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程」(平成9年7月31日建設省告示第1536号)に基づき国土交通大臣が型式指定を行った低騒音型・低振動型建設機械を使用するものとする。ただしこれにより難い場合は、監督職員と協議の上、必要書類を提出するものとする。

低騒音型建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督職員に提出するものとする。

排出ガス対策型建設機械

本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」(平成17年法律第51号)に基づく技術基準に適合する機械、または、「排出ガス対策型建設機械指定要領(平成3年10月8日付け建設省経機発第249号)、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規定」(平成18年3月17日付け建設省告示第348号)もしくは「第3次排出ガス対策型建設機械指定要領(平成18年3月17日付け国総施第215号)に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成７年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、もしくは建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着することで、排出ガス対策型機械と同等と見なす。ただし、これにより難い場合は、監督職員と協議するものとする。

排出ガス対策型建設機械、又は排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は、施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督職員に提出するものとする。

機　種	摘　要
バックホウ	ディーゼルエンジン(エンジン出力8.0kW以上、560kW以下)を載したものに限る。
ホイールローダ	
ブルドーザー	
発動発電機(可搬式、溶接兼用機を含む)	ディーゼルエンジン(エンジン出力7.5kW以上、260kW以下)を載したものに限る。
空気圧縮機(可搬式)	
油圧ユニット(基礎工事用機械で独立したもの)	
ローラー類(ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗ、ﾀｲﾔﾛｰﾗ、振動ﾛｰﾗ)	
ホイールクレーン(ラフテレーンクレーン)	

ディーゼル車排出ガス規制に適合した車両

①　受注者は本工事現場で使用し、又は使用される関係車両(以下「本工事関係車両」という)が、当該工事場所のディーゼル車排出ガス規制条例(以下「排出ガス規制条例」という)の適用を受ける場合は、これに適合した車両を使用しなければならない。
②　受注者は、本工事の施工に先立ち、本工事関係車両の「ディーゼル車排出ガス規制に適合する車両の使用」について、排出ガス規制条例の遵守を施工計画書に記載しなければならない。
③　受注者は、本工事関係車両にディーゼル車を使用する場合には、車検証のコピーを保管し、本工事関係車両を把握しなければならない。
④　受注者は、取締りにより本工事関係車両に違法行為等があった場合には、直ちに監督職員に報告しなければならない。
⑤　受注者は、資機材の搬出入等において、資材納入業者に排出ガス規制条例を遵守させるものとする。

(1.4.4) 材料等の検査等

材料名	摘　要
ｾﾒﾝﾄｺﾝｸﾘｰﾄ製品一般	JIS以外の製品
現場発生品	

(1.5.4) 一工程の施工の確認及び報告

施工の確認及び報告を行う工程は、次による。

施工の確認及び報告を行う工程	備　考
工事測量	測量、丁張等の完了
アスファルト舗装撤去	路盤の撤去完了
アスファルト舗装	舗装厚さの確認

(1.7.1) 完成図の提出書類

⊙ 完成図　　・ 保全に関する資料

(1.7.2) 完成図

完成図の種類及び記入内容は、次による。

種　類	記入内容
しゅん功図	標準仕様書　表1.8.1による。
施工図	標準仕様書　表1.8.1による。
ＣＡＤデータ	ＤＸＦ変換したものを提出すること。

完成図の様式等は次による。
作成方法　製本（１部）、原図
原図サイズ　Ａ１版・Ａ３版　各１部

３章　土工事

(3.2.3) 埋戻し及び盛土

種別　　・Ａ種　　⊙Ｂ種　　・Ｃ種　　・Ｄ種

(3.2.5) 建設発生土の処理

(1.3.8)による。

２２章　舗装工事

(22.2.3) 材料

路床
盛土用材料
・Ａ種　　⊙Ｂ種　　・Ｃ種　　・Ｄ種

安定処理用材料：普通ポルトランドセメント（JIS R 5210）

(22.2.5) 試験

路床土の支持力比（CBR）試験
⊙行う

路床の締固め度試験
⊙行う

(22.3.5) 試験

路盤の締固め度試験
⊙行う

(22.4.4) 配合その他

加熱アスファルト混合物の種類

表層	⊙密粒度アスファルト混合物	⊙(13)	・(13F)
	・細粒度アスファルト混合物	・(13)	・(13F)
基層	粗粒度アスファルト混合物　(20)		

(22.4.6) 試験

アスファルト切取り試験
⊙行う

アスファルト混合物の抽出試験
⊙行う

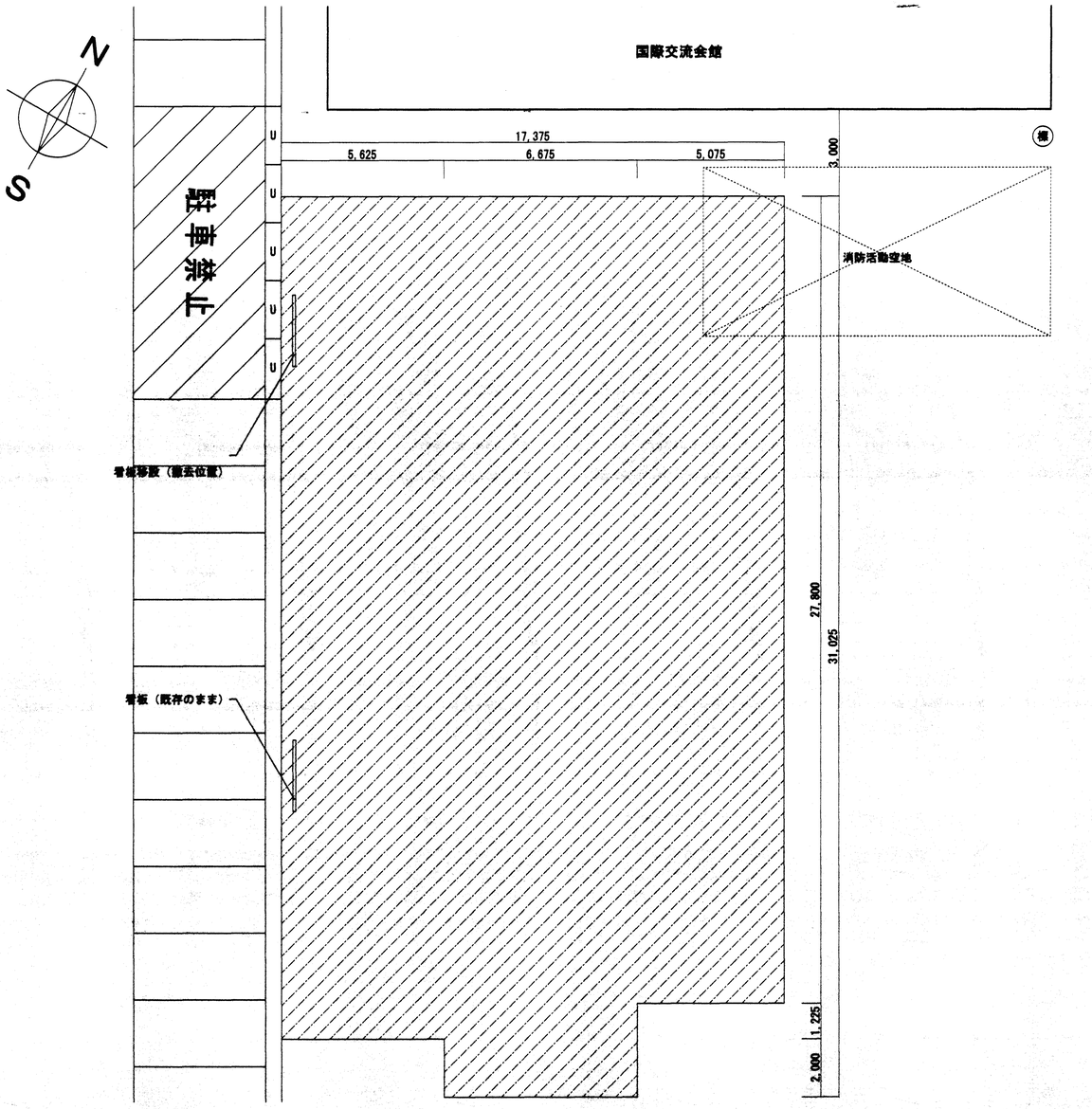
その他

車止めブロックの製造所、製品名
カネソウ㈱　　ＴＳＰ－Ｇ
四国化成工業㈱　サインストッパーＳＡＬ
オーテックス㈱　ストッピー　　同等品

フェンスの製造所、製品名
四国化成工業㈱　ＥＡＦ３型
㈱リクシル　　ＡＦ７
三協立山㈱　　エクスモアＸ２型　　同等品

ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋の製造所、製品名
㈱ダイクレ　ＨＫ５０ＸＢ５３
福西鋳物㈱　ＦＨＥＮＤ型
カネソウ㈱　ＱＸＢ　　同等品

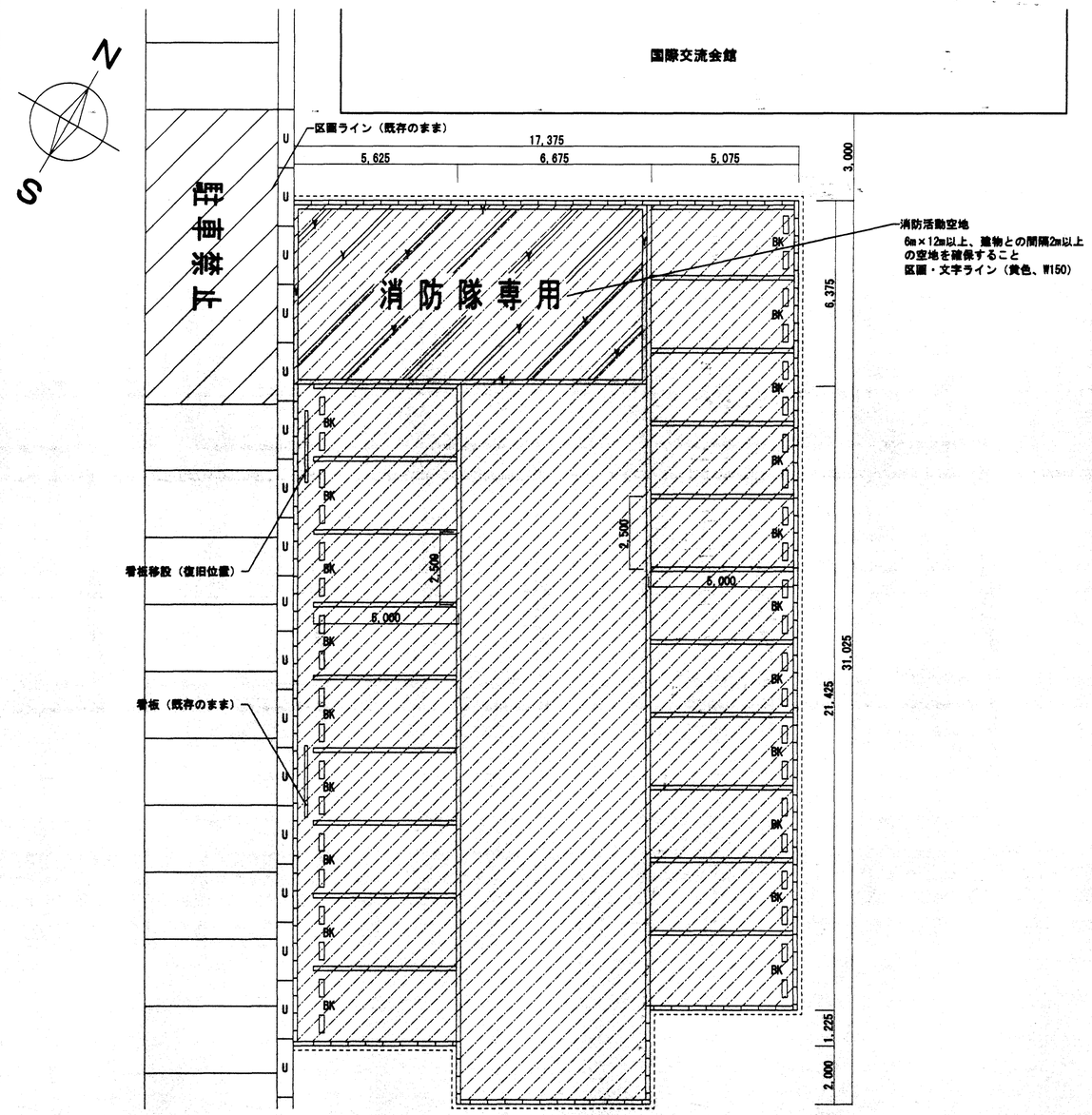
工事名称	滋賀医科大学（瀬田月輪）構内駐車場（患者駐車場等）整備工事			
図面名称	特記仕様書			
年月日	平成30年8月	縮尺	―	図面No. 特－1
国立大学法人 滋賀医科大学	施設課長	課長補佐	係長	設計



撤去項目・参考数量表

記号	記号説明	単位	参考数量	詳細図番号
	すきとり（H=300mm）	m^3	153.0	D-01
	地盤改良（H=500mm、セメント量50kg/m3）	m^3	256.0	D-01
	残土処分	m^3	153.0	
U	ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋撤去（ｽﾁｰﾙ製、W450）	m	10.0	
	看板移設	箇所	1.0	D-08
樹	消防標識撤去（500×800程度）	箇所	1.0	D-08
	（樹木撤去）			
	生垣伐採・除根（H=3.5m）	m	19.0	
	中木密植伐採・除根（H=2.0m）	m^2	70.0	
	中木伐採・除根（H=2.0m）	本	5.0	
	高木伐採・除根（H=3.0m以上5.0m未満）	本	20.0	
	高木伐採・除根（H=5.0m以上）	本	35.0	
	樹木剪定	m^2	245.0	

改修前　平面図　（A工区）　S=1/100



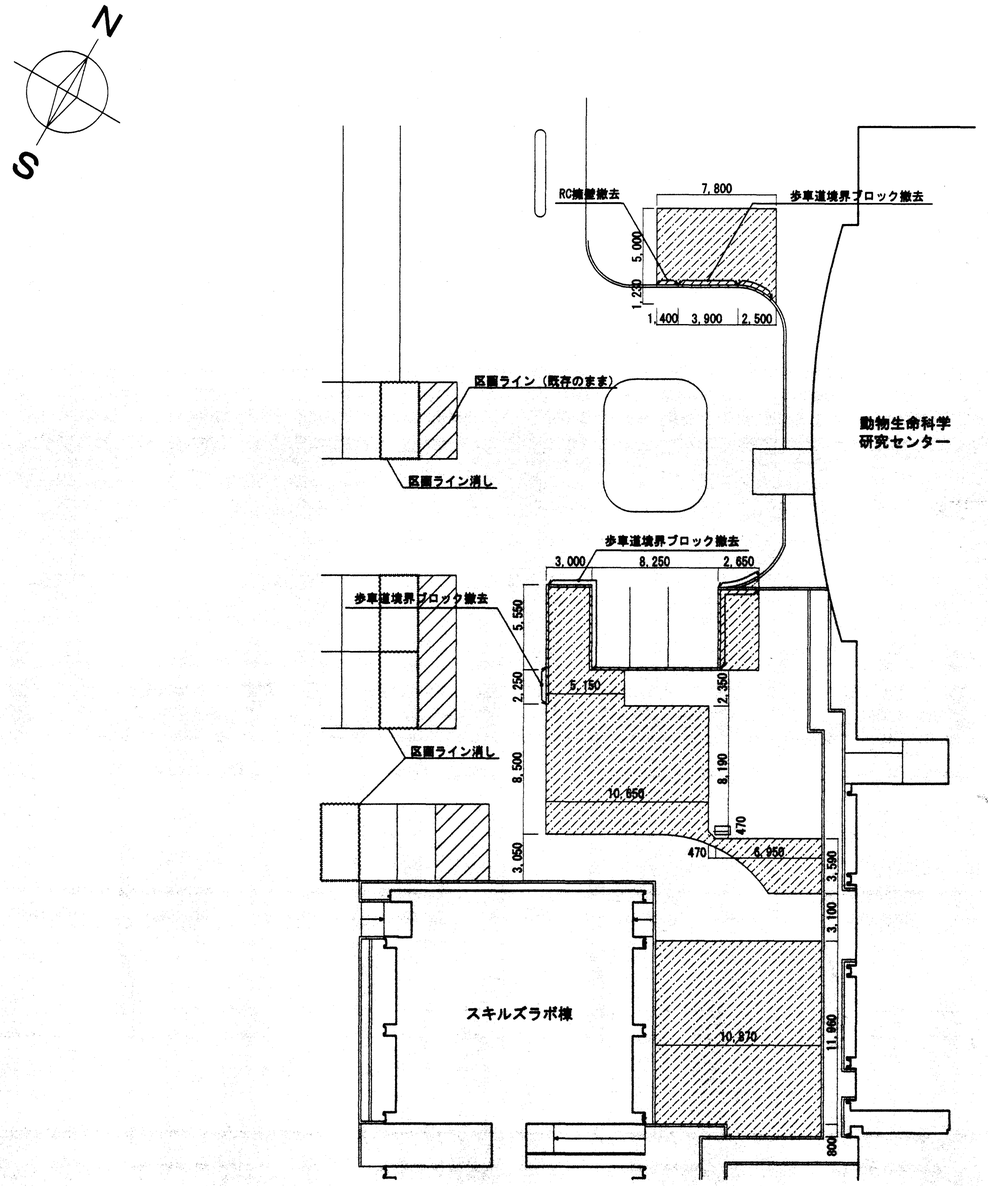
新設・改修項目、参考数量表

記号	記号説明	単位	参考数量	詳細図番号
	アスファルト舗装新設（路盤共）	m^2	498.0	D-02
	歩車道境界ブロック新設（路盤共）	m	90.0	D-04
BK	車止めブロック新設（1箇所につきブロック２個）	箇所	20.0	D-05
	区画ライン新設（トラフィックペイント　白色　W150）	m	145.0	
Y	区画・文字ライン新設（トラフィックペイント　黄色　W150）	m	109.0	
	フェンス新設（アルミ製、H=1,800mm）	m	68.3	
U	ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋新設（ｽﾁｰﾙ製、W450、細目、ﾉﾝｽﾘｯﾌﾟ、t-20、受枠共）	m	34.0	

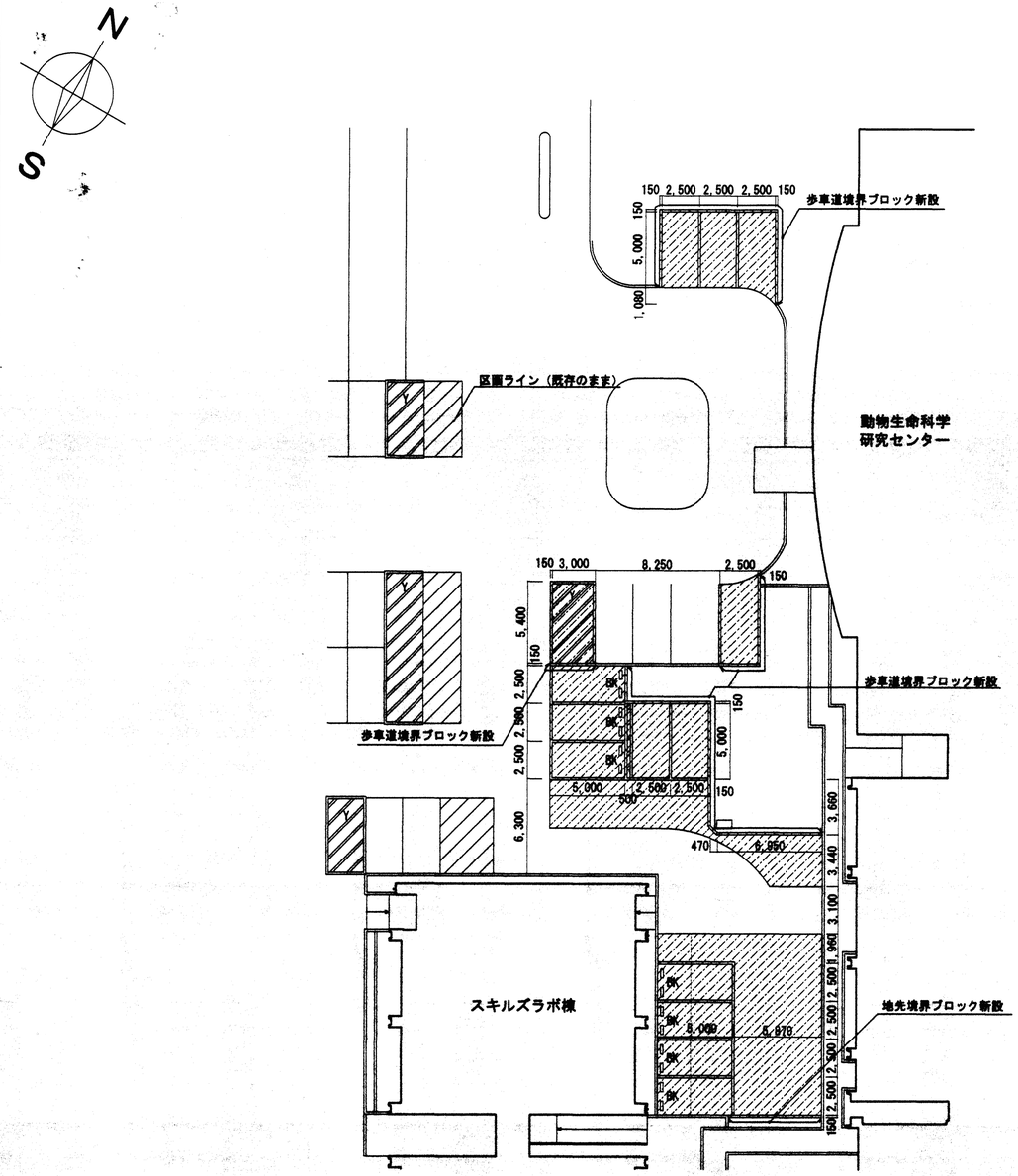
※工事着手前に現場実測をおこない、改修後の舗装レベル計画図を提出すること。

改修後　平面図　（A工区）　S=1/100

工事名称	滋賀医科大学（瀬田月輪）構内駐車場（患者駐車場等）整備工事			
図面名称	改修前・後　平面図　（A工区）			
年月日	平成30年8月	縮尺 1/100		図面No. 2/7
国立大学法人 滋賀医科大学	施設課長	課長補佐	係長	係員



改修前　平面図　（B工区）　S=1/200



改修後　平面図　（B工区）　S=1/200

撤去項目・参考数量表

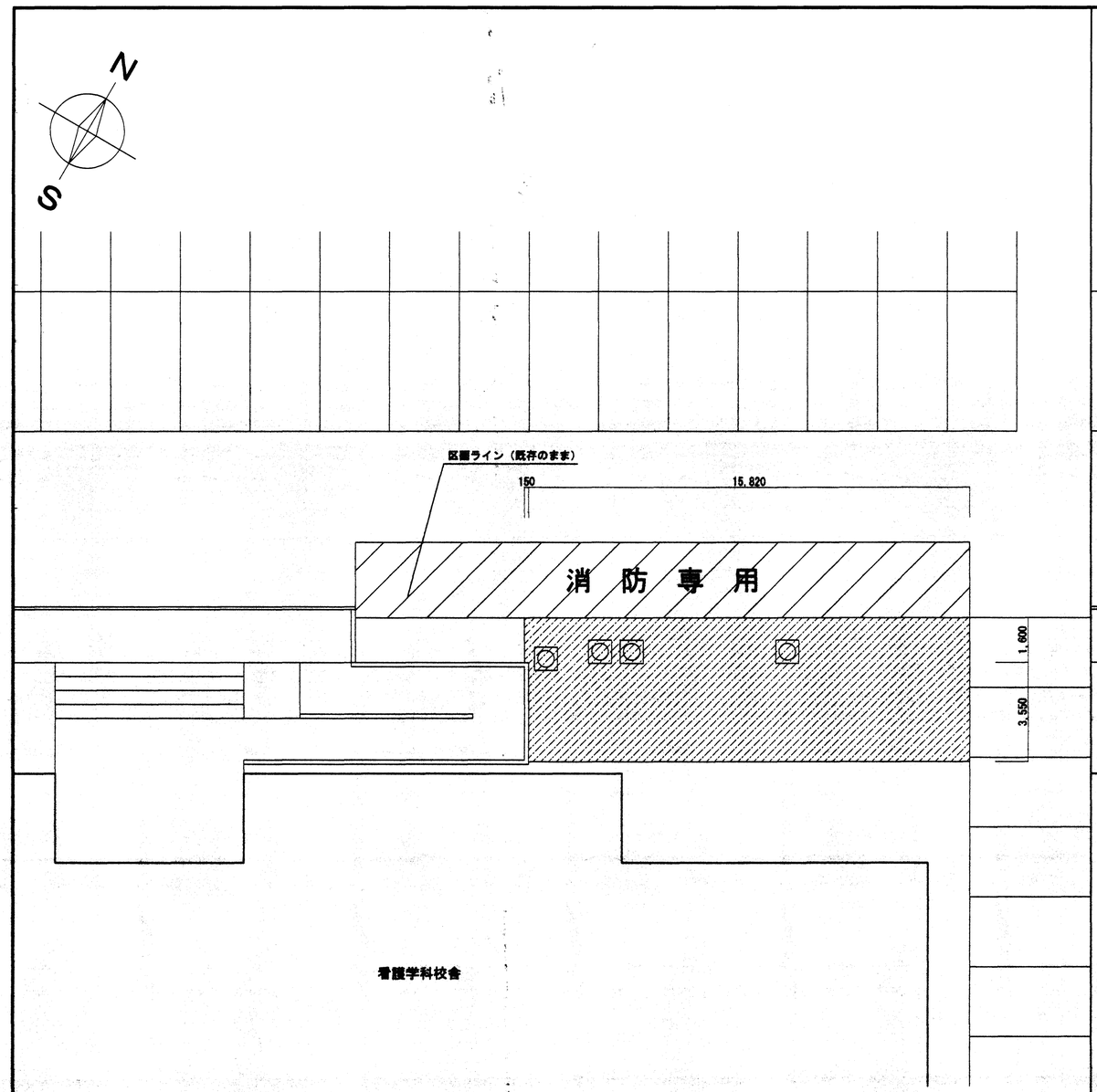
記号	記号説明	単位	参考数量	詳細図番号
	すきとり（H=300mm）	m^3	97.3	D-01
	残土処分	m^3	97.3	
	歩車道境界ブロック撤去（路盤共）	m	39.2	D-03
	RC舗装撤去	m	1.4	D-09
	区画ライン消し（トラフィックペイント　白色　W150）	m	57.5	
	（樹木撤去）			
	中木伐採・除根（H=1.0m以上3.0m未満）	本	20.0	
	高木伐採・除根（H=3.0m以上5.0m未満）	本	15.0	
	高木伐採・除根（H=5.0m以上）	本	18.0	
	樹木剪定	m^2	269.0	

新設・改修項目、参考数量表

記号	記号説明	単位	参考数量	詳細図番号
	アスファルト舗装新設（路盤共）	m^2	316.0	D-02
	歩車道境界ブロック新設（路盤共）	m	70.6	D-03
	地先境界ブロック新設（路盤共）	m	6.2	D-04
BK	車止めブロック新設（1箇所につきブロック２個）	箇所	7.0	D-05
	区画ライン新設（トラフィックペイント　白色　W150）	m	89.1	
Y	区画ライン新設（トラフィックペイント　黄色　W150）	m	129.0	

※工事着手前に現場実測をおこない、改修後の舗装レベル計画図を提出すること。

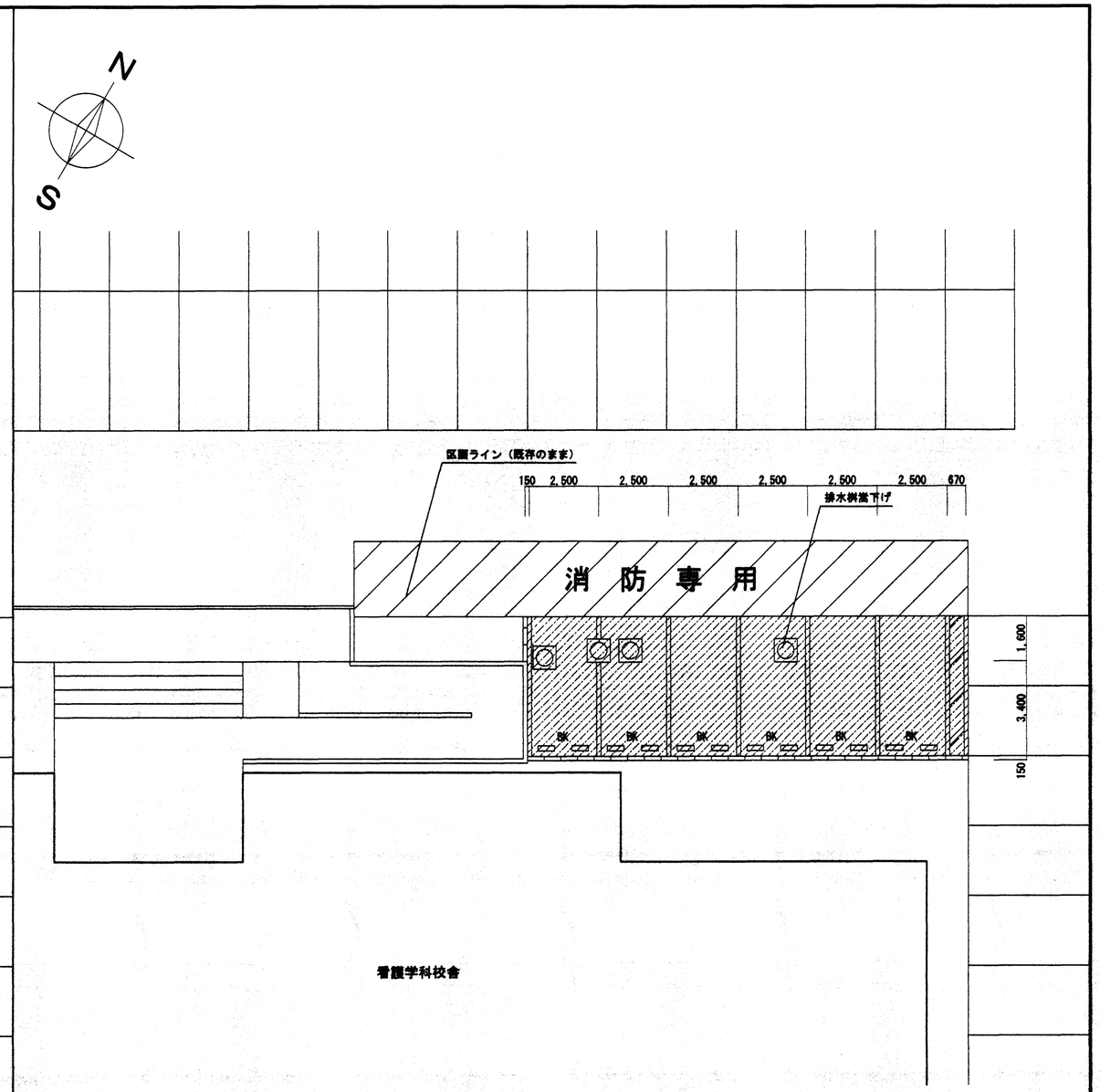
工事名称	滋賀医科大学（瀬田月輪）構内駐車場（患者駐車場等）整備工事			
図面名称	改修前・後　平面図　（B工区）			
年月日	平成30年8月	縮尺 1/200		図面No. 3/7
国立大学法人 滋賀医科大学	施設部長	課長補佐	係長	係員



改修前　平面図　（C工区）　S=1/100

撤去項目・参考数量表

記号	記号説明	単位	参考数量	詳細図番号
	すきとり（H=300mm）	m^3	24.5	D-01
	残土処分	m^3	24.5	
	（樹木撤去）			
	生垣伐採・除根（H=1.3m）	m	19.0	
	中木密植伐採・除根（H=1.0m）	m^2	70.0	



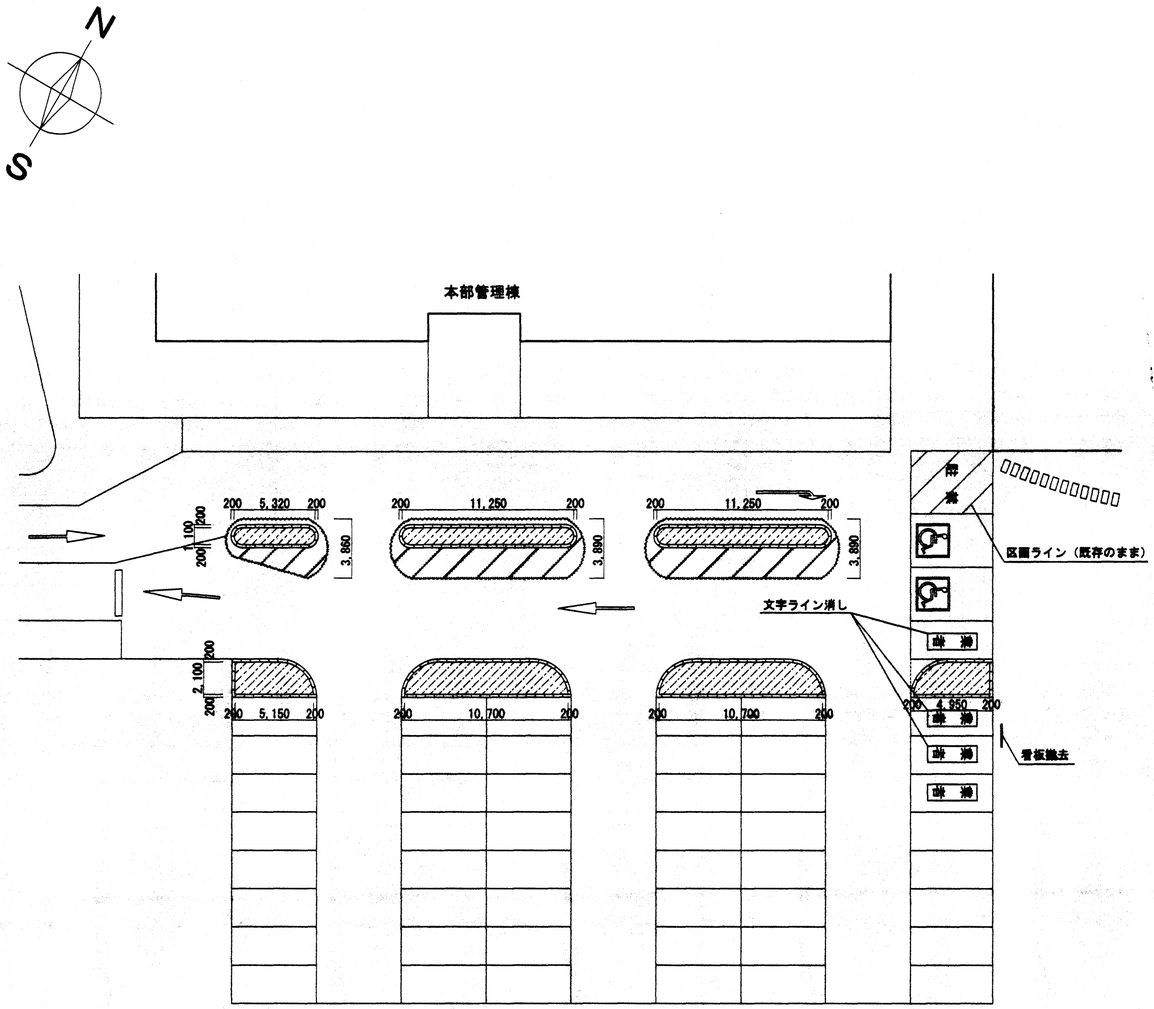
改修後　平面図　（C工区）　S=1/100

新設・改修項目、参考数量表

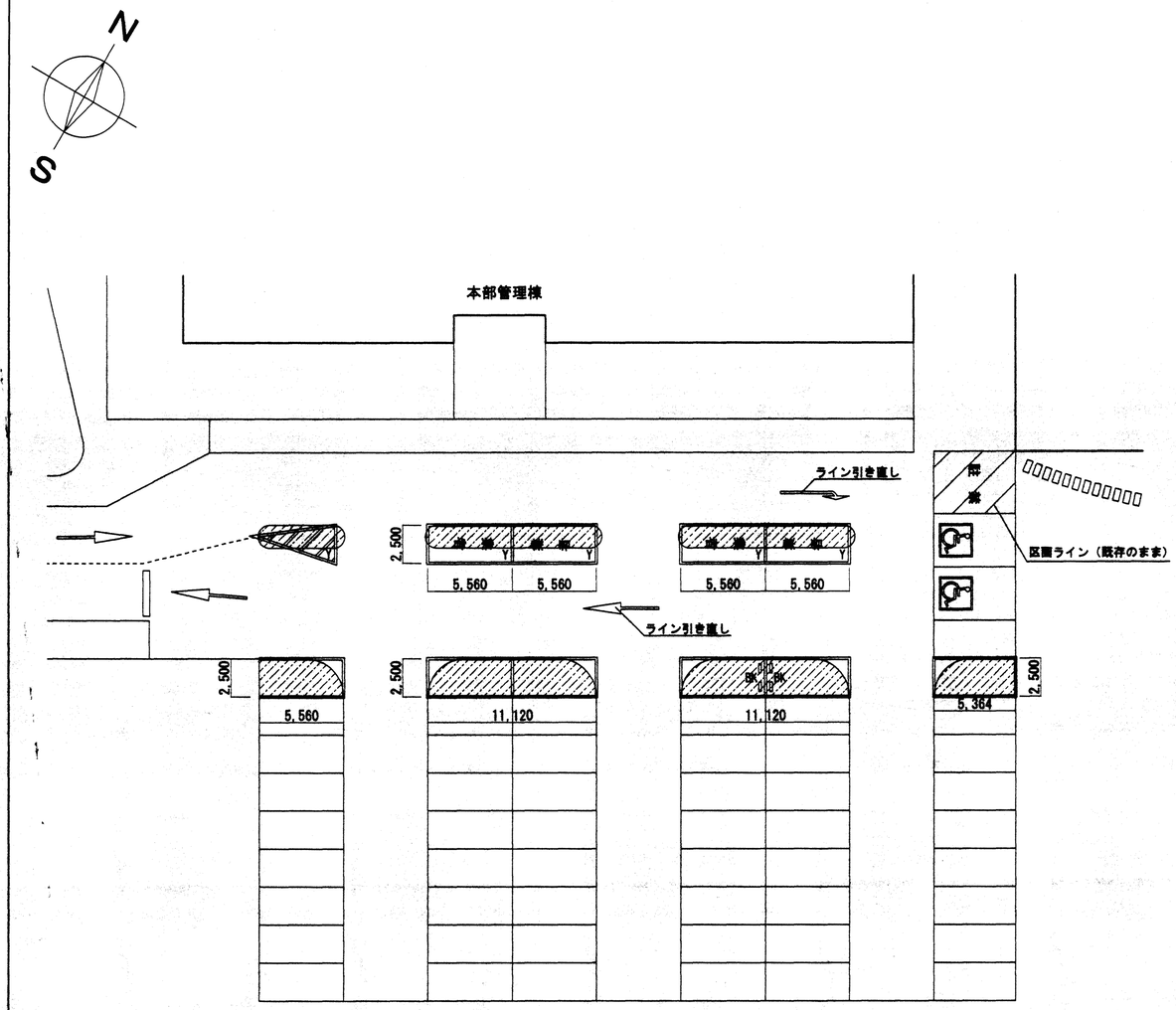
記号	記号説明	単位	参考数量	詳細図番号
	アスファルト舗装新設（路盤共）	m^2	79.1	D-02
	地先境界ブロック新設（路盤共）	m	17.4	D-04
BK	車止めブロック新設（1箇所につきブロック２個）	箇所	6.0	D-05
	区画ライン新設（トラフィックペイント　白色　W150）	m	42.7	
	排水桝嵩下げ	箇所	4.0	D-06,07

※工事着手前に現場実測をおこない、改修後の舗装レベル計画図を提出すること。

工事名称	滋賀医科大学（瀬田月輪）構内駐車場（患者駐車場等）整備工事				
図面名称	改修前・後　平面図　（C工区）				
年月日	平成30年8月	縮尺 1/100		図面No.	4/7
国立大学法人 滋賀医科大学	施設課長	課長補佐	係長	係員	



改修前　平面図　（D工区）　S=1/200



改修後　平面図　（D工区）　S=1/200

撤去項目・参考数量表

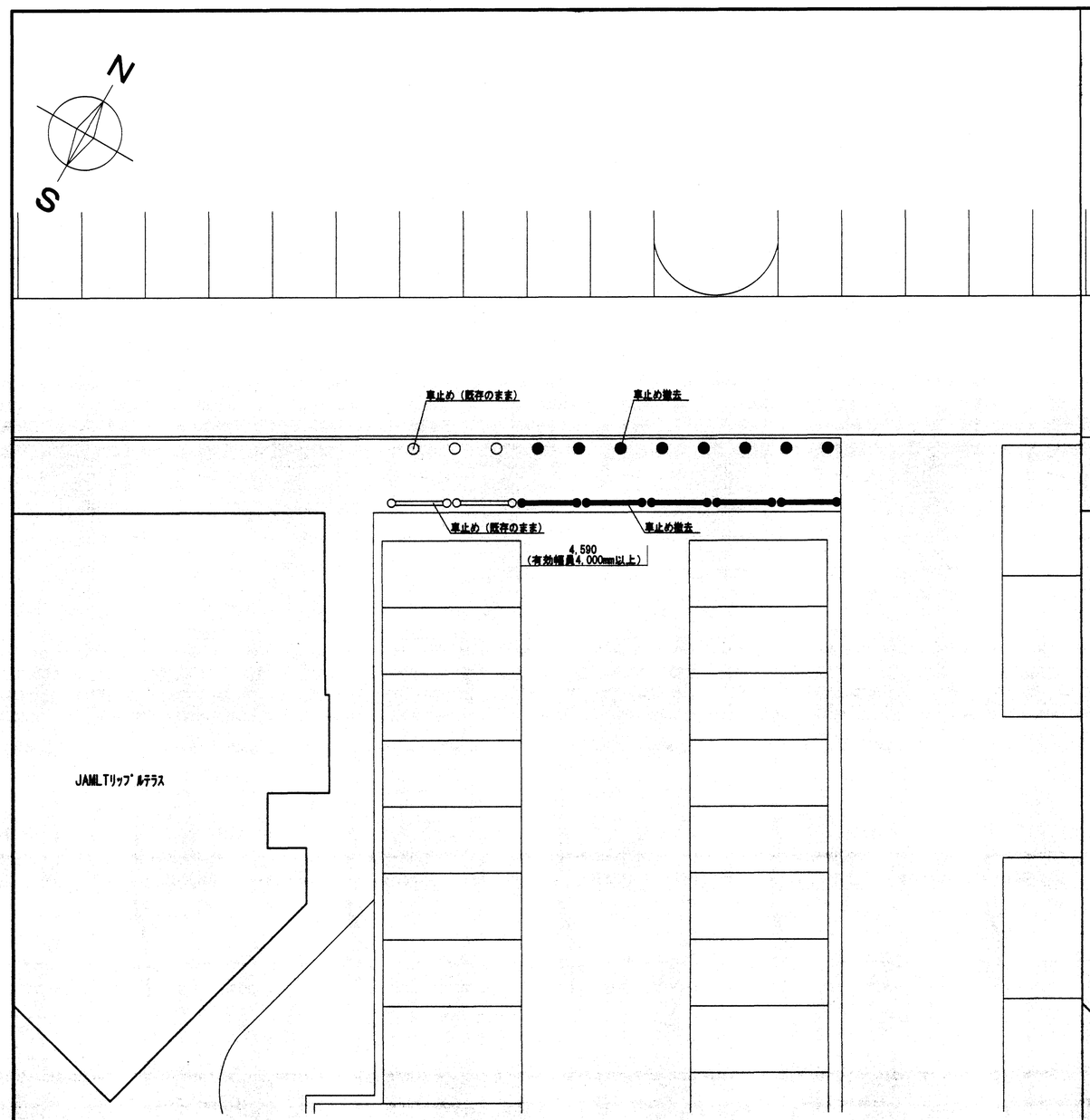
記号	記号説明	単位	参考数量	詳細図番号
	すきとり（H=300mm）	m^3	26.7	D-01
	残土処分	m^3	26.7	
	歩車道境界ブロック撤去（路盤共）	m	132.0	D-03
	区画ライン消し（トラフィックペイント　黄色　W150）	m	116.0	
	文字ライン消し（トラフィックペイント　黄色　W150）	m	37.2	
	看板撤去	箇所	1.0	D-08

新設・改修項目、参考数量表

記号	記号説明	単位	参考数量	詳細図番号
	アスファルト舗装新設（路盤共）	m^2	117.0	D-02
BK	車止めブロック新設（1箇所につきブロック２個）	箇所	2.0	D-05
	区画ライン新設（トラフィックペイント　白色　W150）	m	83.4	
	区画ライン引き直し（トラフィックペイント　白色　W150）	m	1.4	
Y	区画・文字ライン新設（トラフィックペイント　黄色　W150）	m	51.8	

※工事着手前に現場実測をおこない、改修後の舗装レベル計画図を提出すること。

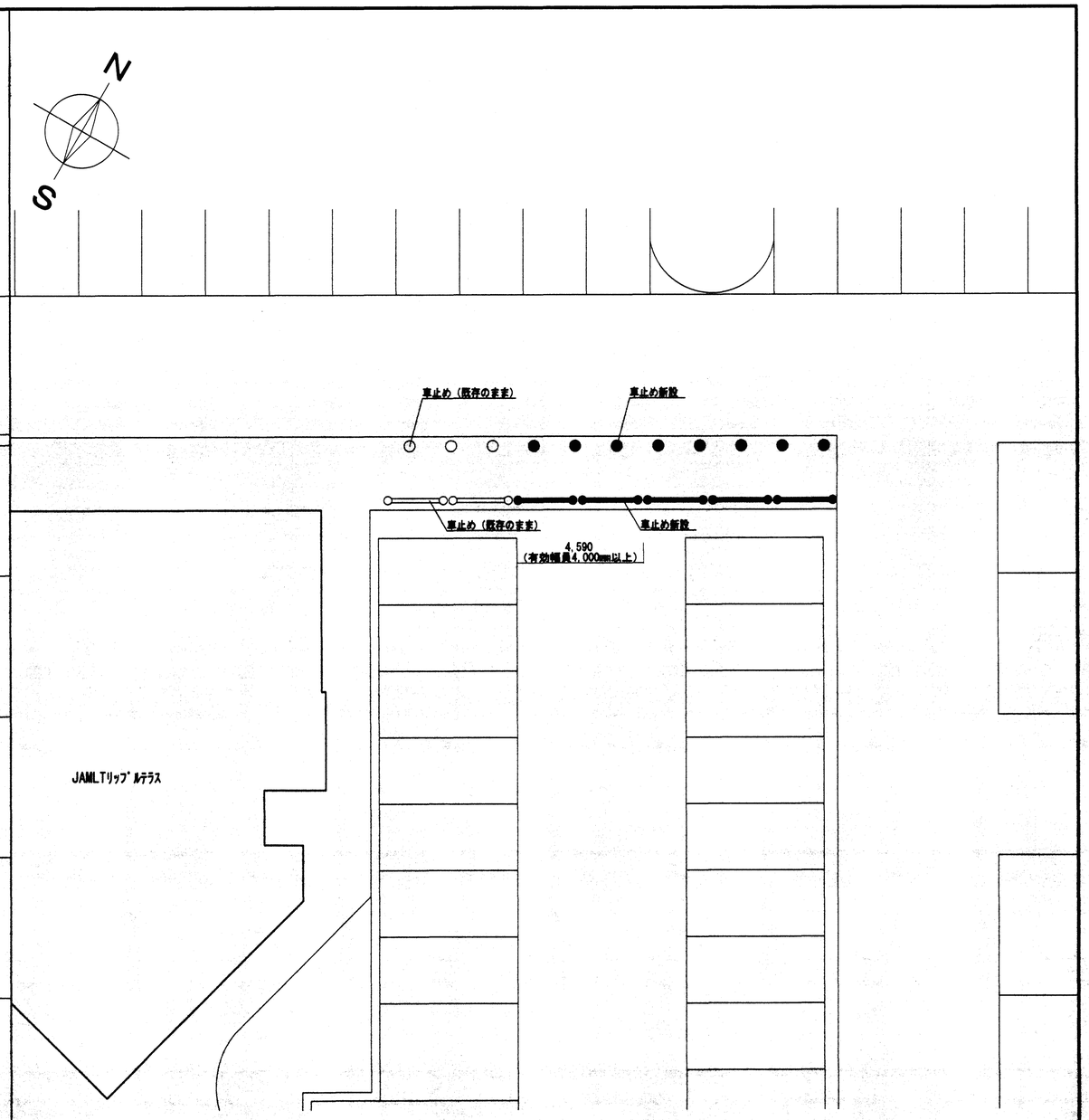
工事名称	滋賀医科大学（瀬田月輪）構内駐車場（患者駐車場等）整備工事			
図面名称	改修前・後　平面図　（D工区）			
年月日	平成30年8月	縮尺 1/200		図面No. 5/7
国立大学法人 滋賀医科大学	施設部長	課長補佐	係長	係員



改修前　平面図　（E工区）　S=1/100

撤去項目・参考数量表

記号	記号説明	単位	参考数量	詳細図番号
●	車止め撤去（ｽﾁｰﾙ製、固定式、H=850mm、φ60.5mm、基礎共）	箇所	8.0	D-10
●━━●	車止め（アーチ型）撤去（ｽﾁｰﾙ製、固定式、W=2,000mm、H=650mm、φ60.5mm、基礎共）	箇所	5.0	D-11



改修後　平面図　（E工区）　S=1/100

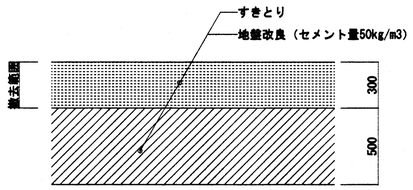
新設・改修項目、参考数量表

記号	記号説明	単位	参考数量	詳細図番号
●	車止め新設（ｽﾁｰﾙ製、差込式、錠付き、H=850mm、φ60.5mm、基礎共）	箇所	8.0	D-12
●━━●	車止め（アーチ型）新設（ｽﾁｰﾙ製、差込式、錠付き、W=2,000mm、H=650mm、φ60.5mm、基礎共）	箇所	5.0	D-13

工事名称	滋賀医科大学（瀬田月輪）構内駐車場（患者駐車場等）整備工事				
図面名称	改修前・後　平面図　（E工区）				
年月日	平成30年8月	縮尺 1/100		図面No.	6/7
国立大学法人 滋賀医科大学	施設部長	課長補佐	係長	係員	

D-01 すきとり・地盤改良 S=1/20

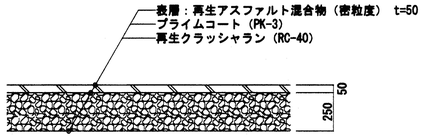
撤去・改修



※地盤改良はA工区のみ

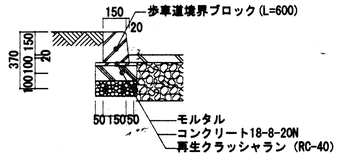
D-02 アスファルト舗装 S=1/20

新設



D-03 歩車道境界ブロック S=1/20

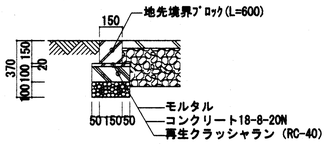
撤去・新設



※JIS A5371(プレキャスト無筋コンクリート製品)の道路用境界ブロックとする。
※撤去、新設共に同仕様とする

D-04 地先境界ブロック S=1/20

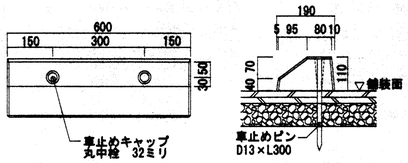
新設



※JIS A5371(プレキャスト無筋コンクリート製品)の道路用境界ブロックとする。
※撤去、新設共に同仕様とする

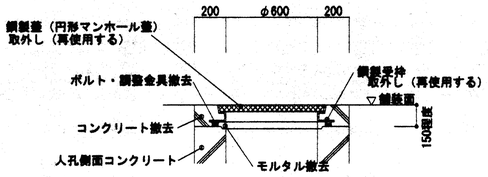
D-05 車止めブロック S=1/20

撤去



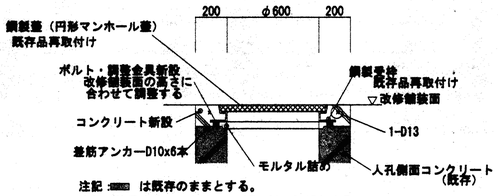
D-06 排水桝嵩下げ S=1/20

撤去



D-07 排水桝嵩下げ S=1/20

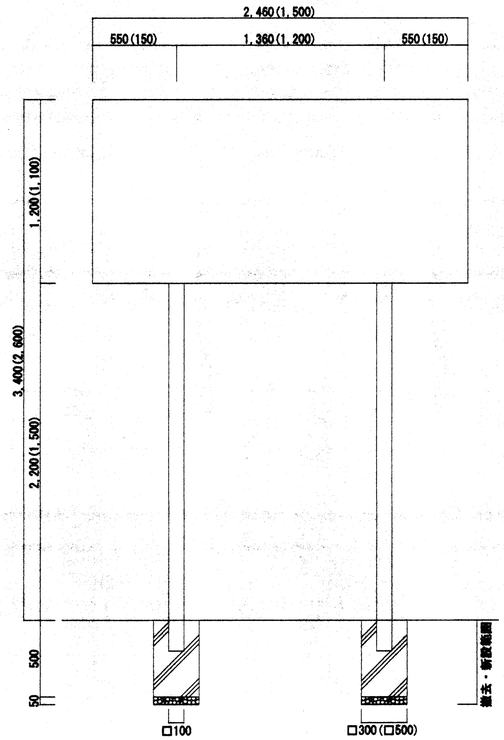
改修



注記：▨ は既存のままとする。
注記：使用するコンクリートはFc=21、S=15とする

D-08 看板移設(D工区：撤去) S=1/20

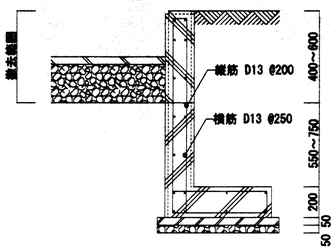
撤去・改修



※(　　)はD工区の寸法を示す。
※撤去時に既存基礎形状を確認し、新設時は既存基礎形状に合わせること。

D-09 RC擁壁 S=1/20

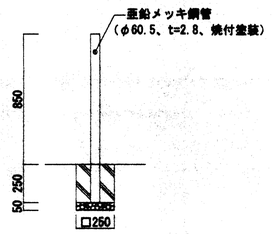
撤去



※撤去部はポリマーセメントモルタルで補修すること。

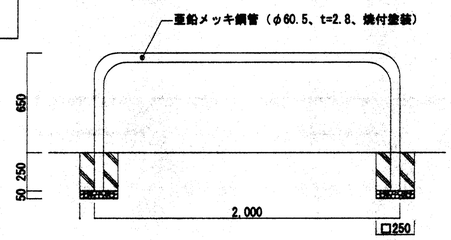
D-10 車止め S=1/20

撤去



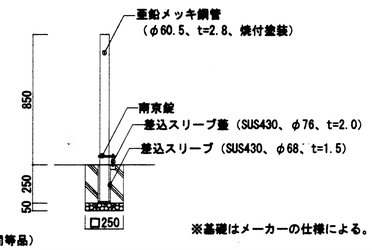
D-11 車止め（アーチ型） S=1/20

撤去



D-12 車止め【参考図】 S=1/20

新設

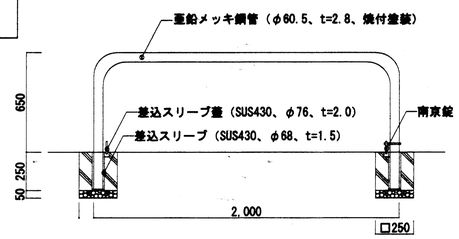


※基礎はメーカーの仕様による。

(㈱サンポール：FPA-7SK-F00　同等品)

D-13 車止め（アーチ型）【参考図】 S=1/20

新設



※基礎はメーカーの仕様による。

(㈱サンポール：FAA-7SK20-650　同等品)

工事名称	滋賀医科大学（瀬田月輪）構内駐車場（患者駐車場等）整備工事
図面名称	詳細図
年月日	平成30年8月
縮尺	1/20
図面No.	7/7
国立大学法人 滋賀医科大学	施設部長 / 課長補佐 / 係長 / 係員